

報道関係各位

株式会社 JAPANDX
2021年2月9日

【堅守速攻のデジタルトランスフォーメーションを導く株式会社 JAPANDX】

デジタル・ガバメント関連の事業、本格推進へ

～ICT 先進国・エストニアの企業と本格連携を JAPANDX にて開始～

日本のトランスフォーメーション (DX) 化を推進する株式会社 JAPANDX (本社：東京都千代田区、代表取締役：菅原貴弘、以下 JAPANDX)は、グループ企業である株式会社エルテス (以下、エルテス) が進めてきたデジタル・ガバメント (電子政府) 関連事業をマネジメントし、本格的に推進することとなったため、ご報告いたします。

◆JAPANDX によるデジタル・ガバメント関連事業推進、本格化の背景

企業が抱えるデジタルリスクを予兆・検知・解決するソリューションを手掛けるエルテスは、セグメントのひとつである DX 推進事業をさらに発展させるべく、同セグメントを強化するため 2020 年 12 月 11 日付けで新会社として JAPANDX を設立いたしました。当社は、企業や自治体向けの DX 化ソリューションやデジタル・ガバメント関連のソリューションの開発・提供を柱に事業に取り組んでおります。

中でも、事業拡大が見込まれるデジタル・ガバメント関連分野にて、エルテスが 2017 年 3 月より推進してきたエストニア企業との連携などをマネジメントすることとなりました。事業の本格推進に加え、同分野における安心・安全な DX ソリューションの提供と、さらなる事業拡大を目指してまいります。

◆デジタル・ガバメント先進国のエストニア企業とエルテスの提携について

世界有数の IT 先進国であり、優れたテクノロジーを有するベンチャー企業が集積するエストニアは、日本のマイナンバー制度のモデルとなった「国民 ID」制度を早くから採り入れるなどデジタル・ガバメント化が進んだ IT 立国です。同国では、独自のデータ連携基盤 (都市 OS) である X-Road の導入により、行政サービスの 99% (※1) が電子化され、オンラインでの手続きが可能となっています。エルテスは、デジタル・ガバメント先進国であるエストニアにいち早く注目。日本でも同様の潮流が生まれると予想し、同国 CYBERNETICA 社 (以下、サイバネティカ社) と業務提携、協業を進めてまいりました。

(※1) 出典「e-estonia.com」より <https://e-estonia.com/>

サイバネティカ社は、エストニア政府が採用するデータ連携基盤 X-Road でのデータベース連携のセキュリティシステムの構築、インターネット投票ソフトウェアの開発を行うなど、デジタル・ガバメント化プロジェクトにおいて重要な役割を果たしている ICT 企業です。

【セキュアな本人認証サービスを日本展開】

エルテスは 2017 年に、サイバネティカ社との業務提携により、同社の本人認証システム技術 SplitKey を基盤としたアプリケーションサービスの日本での展開を開始。SplitKey をプラットフォームとして使用することで、web アプリケーションごとの ID・パスワードによるログインを不要としました。また、アプリケーションを通じて収集されるログに対して AI のビッグデータ解析を実施することで、他人へのなりすましなどの不正検知も可能としています。本アプリケーションは、「仮想通貨・ブロックチェーンフォーラム 2018」にて認証エンジンとして採用されています。

【情報共有技術 UXP を活用した信託プラットフォーム構築共同検討をスタート】

また、エルテスは 2019 年より、三井住友信託銀行株式会社・サイバネティカ社・日本電気株式会社とともに、情報共有基盤 UXP を活用した信託プラットフォーム構築の共同検討（※ 2）を開始しています。サイバネティカが開発した技術 UXP は、エストニア政府が採用するデータ連携基盤 X-Road を商用化したもので、暗号化により、組織間で独自に作られた複数のデータシステムに跨る情報を安全に共有することができます。データ・情報共有の仕組みとして、信託ビジネスとの親和性が高く、かつ、テクノロジーとしての将来性も有望と判断されており、様々なシステムやデータをセキュアに連携する基盤として、今後さらなるニーズが見込まれています。

（※ 2）共同検討の開始について <https://www.smtb.jp/corporate/release/pdf/190523.pdf>

【エストニアとのパイプ形成】

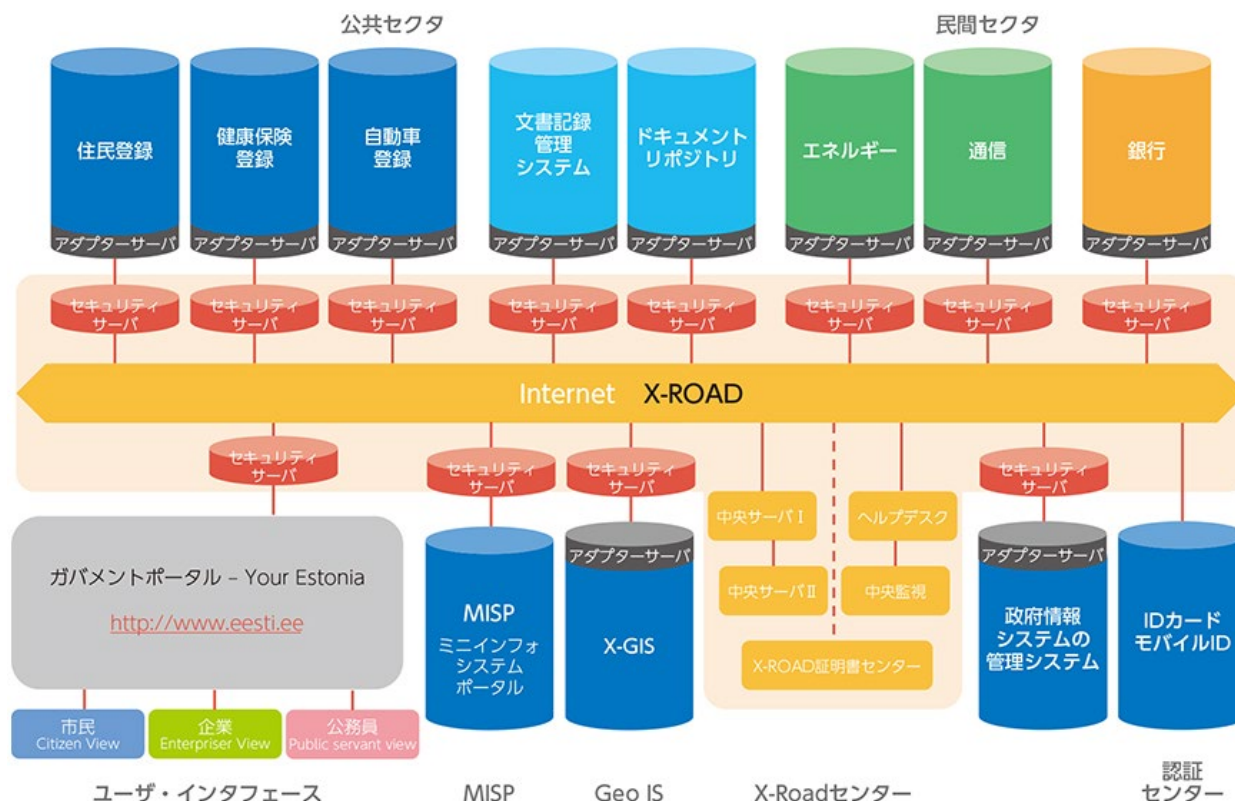
エルテスはいちはやくデジタル・ガバメントに注目し、サイバネティカ社との連携を通じて、デジタル・ガバメント先進国であるエストニアとのパイプを着実に築いてまいりました。

その結果、2018 年 1 月の安倍晋三首相（当時）のエストニア訪問において、同国とビジネス上のつながりを持つ数少ない国内企業として、エルテスの代表取締役・菅原が同行訪問メンバーに選出されました。菅原は当社の代表取締役社長も務めております。

◆JAPANDX の今後の展望

今後は、JAPANDX・エルテス・サイバネティカ社の連携をさらに強化し、日本政府が主導するスーパーシティ構想に於けるデジタル・ガバメント（都市 OS）への取り組みの推進も支援できるよう、デジタルリスクにも強い、安心・安全な DX ソリューションを展開してまいります。

【エストニアの都市 OS 概要図】



(出典) エストニア国家情報システム庁ホームページより総務省が作成 (平成 27 年情報通信白書)

[会社概要]

社名 : 株式会社 JAPANDX
 代表者 : 代表取締役会長 菅原 貴弘
 所在地 : 東京都千代田区霞が関 3-2-5
 設立 : 2020 年 12 月 11 日
 URL : <https://japandx.co.jp/>
 事業内容 : エンタープライズ向け総合デジタルソリューションの提供、各種 DX 事業推進、デジタル・ガバメント推進、等

社名 : 株式会社エルテス
 代表者 : 代表取締役 菅原 貴弘
 所在地 : 東京都千代田区霞が関 3-2-5
 創業 : 2004 年 4 月 28 日
 URL : <https://eltes.co.jp/>
 事業内容 : リスク検知に特化したビッグデータ解析によるソリューションの提供

報道関係者のお問い合わせ先
 エルテス PR 事務局(フライシュマン・ヒラード・ジャパン株式会社内) : 馬場・服部・織戸
 Tel : 080-8872-3277
 E-mail: eltes.pr@bluecurrentgroup.com